

ガイドラインごとの金額と件数(表①)

ガイドライン	合計		金額受領人数、人 (%)		
	件数	金額(円)	全体	110万円以上	550万円以上
胃癌治療ガイドライン第5版(26人)	526	48,770,920	24 (92%)	11 (42%)	1 (4%)
大腸癌治療ガイドライン医師用 2016年版(25人)	526	44,705,540	23 (92%)	11 (44%)	2 (1%)
肺癌診療ガイドライン2017年版(91人)	1,312	127,305,970	70 (77%)	25 (27%)	8 (9%)
肝癌診療ガイドライン2017年版(68人)	701	78,225,290	50 (74%)	14 (21%)	5 (7%)
乳癌診療ガイドライン2018年版(72人)	679	57,711,720	54 (75%)	14 (19%)	1 (1%)
膵癌診療ガイドライン2016年版(50人)	378	34,611,720	38 (76%)	11 (22%)	1 (2%)
合計(326人)	3,947	378,861,230	255 (78%)	84 (26%)	17 (5%)

ガイドラインごとの製薬企業上位5社(表②)

上位5社	受領人数人 (%)	金額(円)	件数	上位5社	受領人数人 (%)	金額(円)	件数
<b>胃癌(26人)</b>				<b>肝癌(68人)</b>			
1 大鵬薬品工業	17 (65%)	10,347,150	97	1 アヅヴィ	15 (22%)	10,321,300	78
2 中外製薬	18 (69%)	8,288,830	93	2 バイエル薬品	27 (40%)	9,664,050	84
3 日本イーライリリー	15 (58%)	7,287,390	81	3 プリストル・マイヤーズスクイブ	12 (18%)	6,094,000	48
4 武田薬品工業	7 (27%)	3,398,450	40	4 MSD	9 (13%)	5,193,320	35
5 ヤクルト本社	11 (42%)	2,591,050	27	5 エーザイ	22 (32%)	4,968,040	52
<b>大腸癌(25人)</b>				<b>乳癌(72人)</b>			
1 中外製薬	15 (60%)	9,617,630	120	1 中外製薬	34 (47%)	13,950,420	174
2 大鵬薬品工業	18 (72%)	7,144,940	82	2 エーザイ	25 (35%)	6,982,360	80
3 武田薬品工業	12 (48%)	5,183,970	58	3 ノバルティスファーマ	22 (31%)	6,957,170	82
4 日本イーライリリー	7 (28%)	5,090,470	69	4 協和発酵キリン	23 (32%)	5,299,470	58
5 メルクセルローノ(当時)	13 (52%)	4,606,800	46	5 アストラゼネカ	22 (31%)	4,939,550	59
<b>肺癌(91人)</b>				<b>膵癌(50人)</b>			
1 アストラゼネカ	37 (41%)	20,993,280	219	1 大鵬薬品工業	26 (52%)	9,845,110	114
2 中外製薬	41 (45%)	20,465,720	220	2 EAファーマ	14 (28%)	3,176,140	34
3 小野薬品工業	33 (36%)	16,048,450	159	3 第一三共	13 (26%)	2,452,890	29
4 日本イーライリリー	28 (31%)	14,973,750	160	4 エーザイ	8 (16%)	1,982,420	11
5 日本ベーリンガーインゲルハイム	36 (40%)	14,344,000	135	5 MSD	9 (18%)	1,814,670	14

医師別受け取り額ランキング(表③)

ガイドライン	役職	名前	所属(当時)	金額(円)	件数
1 EBMの手法による 肺癌診療ガイドライン 2017年版 悪性胸膜中皮腫・胸腺腫瘍含む	委員長	山本信之	和歌山県立医科大学 呼吸器内科・腫瘍内科	17,403,887	127
2 肝癌診療ガイドライン 2017年度版	委員長	持田智	埼玉医科大学 消化器内科・肝臓内科	16,737,196	118
3 EBMの手法による 肺癌診療ガイドライン 2017年版 悪性胸膜中皮腫・胸腺腫瘍含む	作成委員	関順彦	帝京大学医学部附属病院 腫瘍内科	11,374,915	101
4 肝癌診療ガイドライン 2017年度版	内科系委員	泉並木	武蔵野赤十字病院	10,121,340	83
5 EBMの手法による 肺癌診療ガイドライン 2017年版 悪性胸膜中皮腫・胸腺腫瘍含む	作成委員	西尾誠人	がん研究会有明病院 呼吸器内科	9,805,040	84
6 胃癌ガイドライン第5版/ 大腸癌治療ガイドライン医師用2016年版	委員/ 化学療法領域責任者	室圭	愛知県がんセンター中央病院	9,962,310	146
7 EBMの手法による 肺癌診療ガイドライン 2017年版 悪性胸膜中皮腫・胸腺腫瘍含む	緩和医療小委員会	井上彰	東北大学大学院医学系研究科 緩和医療学分野	8,608,459	77
8 EBMの手法による 肺癌診療ガイドライン 2017年版 悪性胸膜中皮腫・胸腺腫瘍含む	薬物療法及び 集学的治療小委員会	瀬戸貴司	九州がんセンター 呼吸器腫瘍科	7,313,464	72
9 EBMの手法による 肺癌診療ガイドライン 2017年版 悪性胸膜中皮腫・胸腺腫瘍含む	作成委員	前門戸任	岩手医科大学 呼吸器・アレルギー・膠原病内科	7,119,887	66
10 大腸癌治療ガイドライン医師用 2016年版	委員	辻晃仁	香川大学 医学部臨床腫瘍学	6,700,393	66
11 肝癌診療ガイドライン 2017年度版	内科系委員	工藤正俊	近畿大学 医学部消化器内科	6,230,126	51
12 肝癌診療ガイドライン 2017年度版	内科系委員	金子周一	金沢大学 大学院医薬保健学総合研究科消化器内科	6,198,792	39
13 膵癌診療ガイドライン 2016年度版	補助療法チーフ	古瀬純司	杏林大学 医学部内科学腫瘍内科	6,139,314	59
14 EBMの手法による 肺癌診療ガイドライン 2017年版 悪性胸膜中皮腫・胸腺腫瘍含む	作成委員	楠本昌彦	国立がん研究センター東病院 放射線診断科	5,948,440	49
15 乳癌診療ガイドライン1治療編 2018年版	副委員長	佐治重衡	福島県立医科大学 腫瘍内科学講座	5,927,422	52